

技能評価試験の学科試験の公表について

技能評価試験の学科試験の内容については、下段ページを参考にしてください。

ただし、全問公表することは、安易に答えがわかるためいたしません。

学科においては、幅広い範囲から出題いたしますので、問題集などを参考に幅広い知識の習得を目指してください。

じゅけんばんごう
受検番号

技能評価 したぎるいせいぞうしょくしゅ したぎるいせいぞうさぎょう
下着類製造職種 (下着類製造作業)

せんもんきゅう がっかしけんもんだい
専門級 学科試験問題①

1. 試験時間 1 時間

2. 注意

- (1) 試験問題には、受検番号を、答案用紙には、受検番号と 名前を書きなさい。
- (2) 試験問題の読み上げを希望する人は、係の人に言いなさい。
- (3) 答えは、正しいか、または誤りかのどちらかです。答え方は、答案用紙に、解答例のように書きなさい。
- ①答えが、正しいと思う場合は、正しい欄に○を書きなさい。
- ②答えが、誤りと思う場合は、誤りの欄に○を書きなさい。
- (4) 分からないことがあったら、手を上げて係の人に聞きなさい。

[解答例]

もんだい 問題の番号	こたえ	
	ただ 正しい	あやま 誤り
1	○	
2		○
3	○	

- 1 ボディスーツはファンデーションです。
 - 2 スポーツインナーは下着類には入らない。
 - 3 プラジャーの機能を最大限に引き出すためには、荷よりもまず、体にぴったりと合っていることが条件となる。
 - 4 プラジャーのカップ部分は伸びにくく、面積も広い方が造形性は低くなり、はぎ枚数・ダーツ数が多くなるほど丸い造形に近くなる。
 - 5 ガードルのあて布がある部分は、素材のパワーとあて布のパワーの2重効果により、押さえる機能が高くなる。
 - 6 編物はたて糸とよこ糸を組み合わせて生地にします。
 - 7 ポリウレタンは伸縮性が極めて大きく、復元力に優れ、熱にも強いが、脆化しやすいのが難点である。
 - 8 ランジェリーにはアウターシルエットを美しく見せるため、ドrape性が重要になる。
 - 9 よこ編には天竺編、リブ編、スムース編などがある。
 - 10 たて編にはトリコット機で編まれたパワーネット、マーキゼットなどがある。
 - 11 液に浸して染色する方法を「浸染」という。
 - 12 「仕上げ加工」は、染色された繊維品の商品価値を最終的に高めるための工程である。
 - 13 品質を保持する加工にはオパール加工、シルケット加工、エンボス加工などがある。
 - 14 責任者表示は法定表示であるから適正な表示をしなければいけない。
 - 15 容器包装識別表示は、消費者が分別排出するための表示である。
 - 16 原産国表示は生地の産地を表示する。
 - 17 環縫いミシンには、ボビンが必要である。
 - 18 2点千鳥ミシンは、伸びる部位の縫製に使用する。
 - 19 本縫いミシンの差動送りは針が布地を刺した状態で送る機構である。
- •
•
- 30

技能評価 下着類製造職種（下着類製造作業）

専門級 学科試験問題① 解答用紙

じゅけんばんごう 受検番号	
なまえ 名前	

もんだい 問題の番号	こたえ	
	ただ 正しい	あやま 誤り
1.		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

もんだい 問題の番号	こたえ	
	ただ 正しい	あやま 誤り
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		